



問合せ先
第八管区海上保安本部海洋情報部
海洋調査課主任海洋調査官
山本正
TEL 0773-75-7373 (直通)
TEL 0773-76-4100 (内線 2531)



第八管区海上保安本部
平成20年10月30日

「八管内の海流及び表面水温状況について」

第八管区海上保安本部では、主として、海事関係者、漁業関係者や海洋レジャーの安全に役立てるため、巡視船や測量船などで得られた観測データを基に海流、水温情報を「海洋速報として」毎週ホームページで提供しています。今回、本年1月から9月までに提供した海洋速報を取りまとめたのでその結果についてお知らせします。

《 概 要 》

(1) 海 流 (管内)

隠岐諸島西側を北上し(流速:0.3~1.6ノット)経ヶ岬の遥か沖合いを東方に向かう流れが見られました。また、隠岐諸島西側には反時計回りの渦状の流れが(冷水域)見られ、経ヶ岬北方には時計回りの渦状の流れ(暖水域)が見られました。さらに、島根県から福井県に至る沿岸域に沿った流れも(流速:0.3~2.0ノット)見られました。(付図1参照)

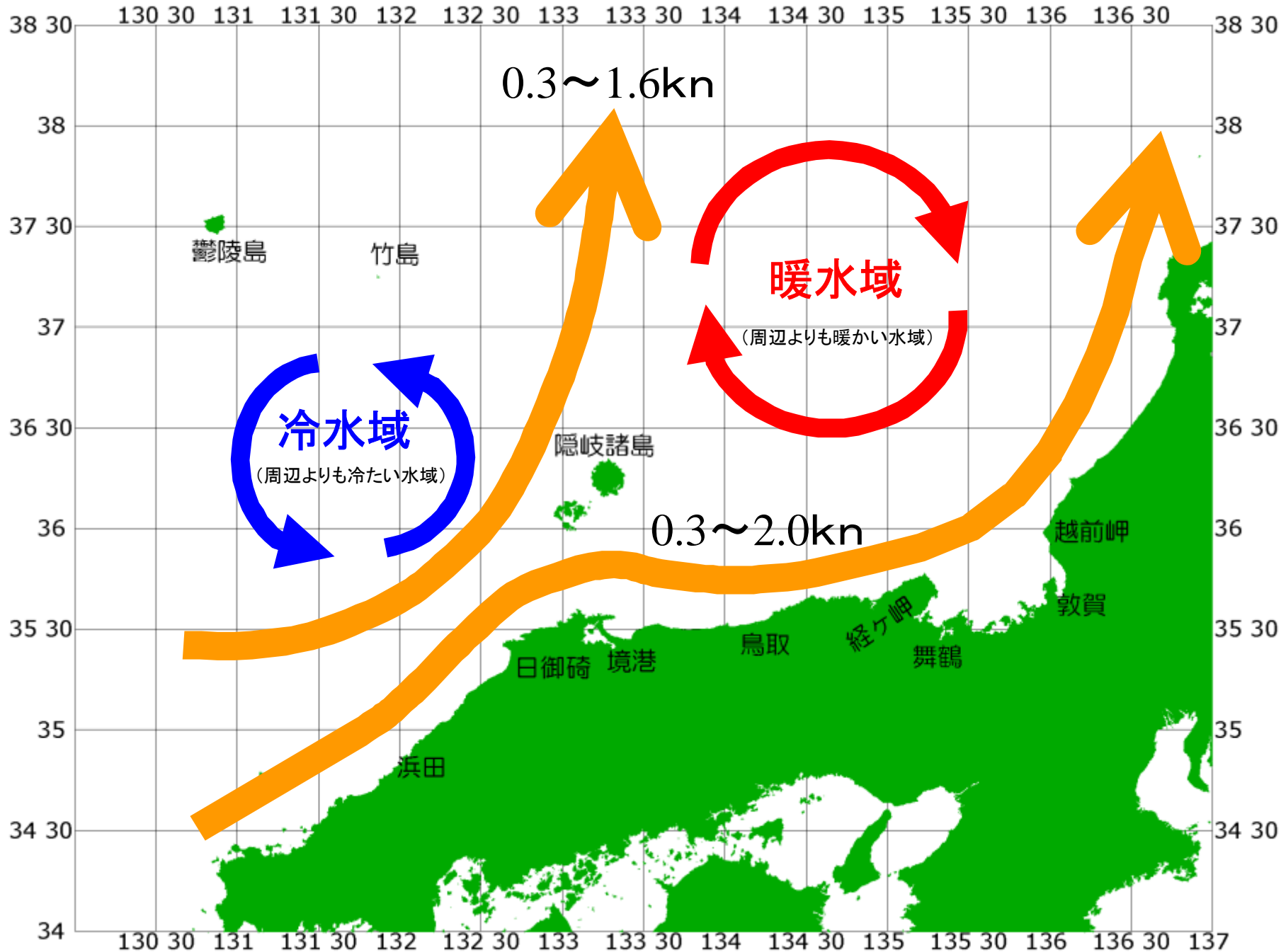
(2) 表面水温(若狭湾)

例年、若狭湾の表面水温は2月下旬から3月にかけて年間を通じて最低水温(約10度)となり8月下旬から9月にかけて最高水温(約28度)となります。今年は、最低水温は、例年並みの2月下旬に最低となり例年よりやや低めの8度でした。最高水温は、例年より早めの8月上旬に最高となり例年よりやや高めの30度でした。

(付図2参照)

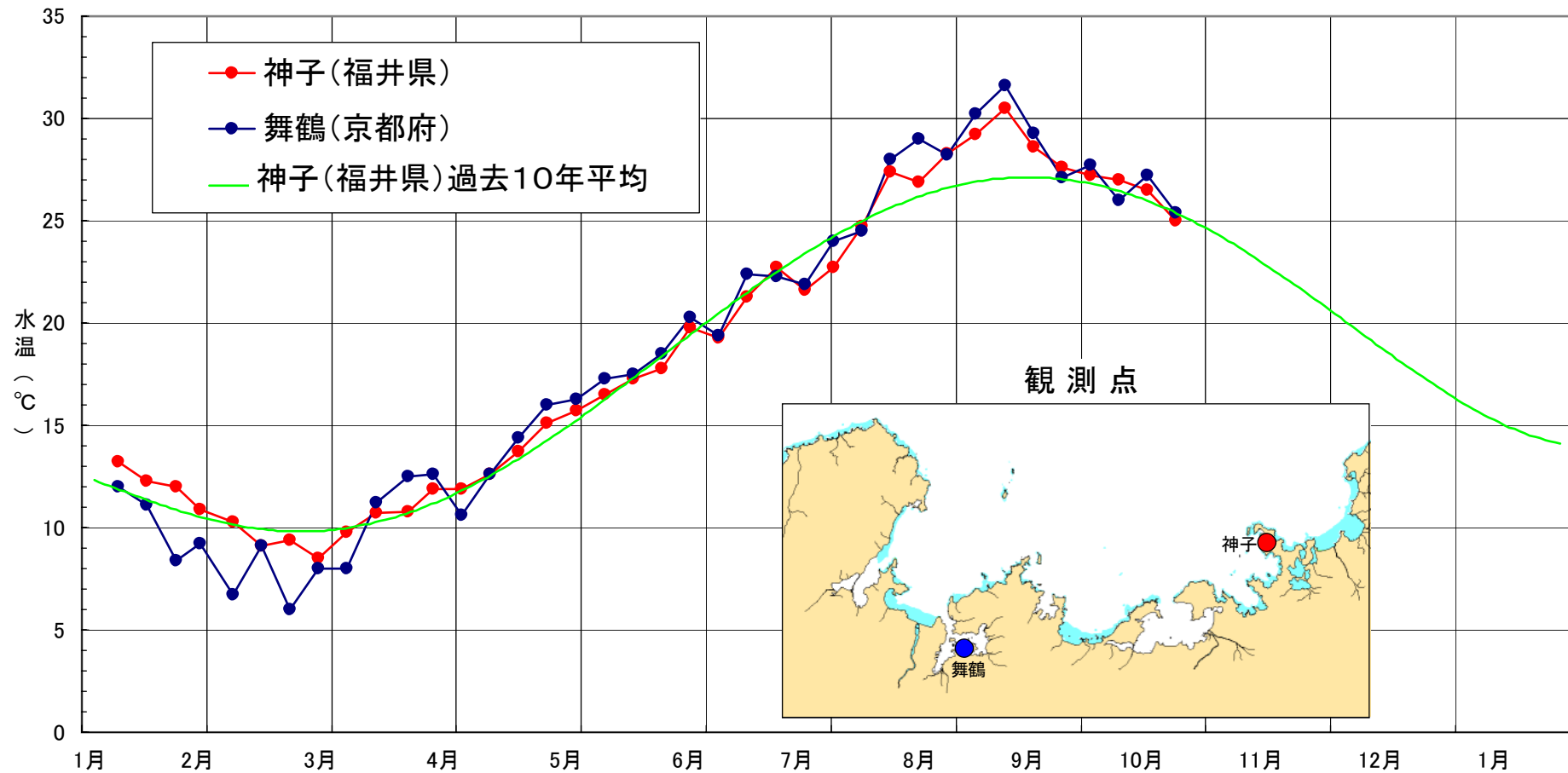
日本海西部の流況模式図

付図1



付図2

若狭湾付近の沿岸定点水温(平成20年1月～9月)



データの出所
舞鶴: 京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所
神子: 若狭三方漁業協同組合 神子支所